

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。



伊集 悟 議員

子どもの将来を守る。低学年への手厚い学習支援を！

問 昨年10歳を境に学力格差が広がり、貧困にも直結する。差がつく前の低学年への学習支援を求めた。一年が経過したが取組みは？
教育総務課主幹 10歳を境に学力格

施政方針について聞く

問 各自治会の自主的な地域活動をどのように支援していくのか。

総務部長 行政区運営補助金の交付や一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業を活用して支援していきたい。



新田 宗信 議員

差、貧困の連鎖に関わるというデータを持ち合せてないが10歳を境に掛け算九九が始まったり境は確かにある。学級間差がないよう指導しており、大事なことは担任の見取り（アイチエック）、授業を整えることと考えている。

問 財政も改善傾向、一括交付金も継続された。30年に減らした学習支援を拡充できないか。貧困の連鎖を断つ一手でもある。貧困対策予算を充てるなど工夫ができないか。

教育長 今後、ソフト面に限らずハード面も改善しなくてはならないが、総合的に判断し、拡充の方向に持っていったらと考えている。

こども課主幹 貧困の予算の中で学習支援に使える補助金等のメニューがあるかについて今後確認をして活用が

できるのかと検討していきたい。

大人が信頼されていない！ 新たな行政組織で子どもを守るべき！

問 金沢市の調査でいじめを受けても2、3割が相談しないという状況がある。理由は何だと思うか。

教育長 相談することによる仕返しに怖い、いじめに対する認識の欠如、子ども同士の良好な人間関係に弱さがあるのだろうと考えている。

問 私もそう思う。裏付ける調査もある。これは学校、保護者、私たち大人に対する信頼が低くなっている表れ。このいじめ問題を学校だけで初動から解決まで全てやることに限界があるのではないか。大阪の寝屋川市

建設部長 農家の農業を一部補助や井戸等の施設を補助、さとうきびの古株更新を行った方への奨励費としてさとうきび振興対策事業19万8,432円、畜産農家の安定生産を支援する優良種畜導入事業及び優良仔牛生産奨励事業を補助し、支援している。

問 モノレールの延伸及びモノレール駅の再開発を含めた都市基盤

がいじめは人権侵害の立場から行政が解決に直接関わる先進の取組みがあるが検討できないか。

教育総務課主幹 学校側と行政が二重で対応する仕組みであると寝屋川市に確認した。今後、情報を収集してうまく利用できるものは検討したい。

その他の質問
○放課後の居場所・学童クラブの支援について

監察課は必ず解決します！
いじめだけでなく、学校生活や先生のことなど、どんなことでもご相談ください！

これっていじめかも？と思ったら……
いじめ通報促進チラシ
・市内の小中学生に毎月1回配布！
・保護者の方からの通報も受け付けます
・下記のリンクからダウンロードできます

じっくり考えながら相談したい
メール
・メールアドレス
kansatsuk@city.neyagawa.osaka.jp
ケースワークと連携したい
フリーダイヤル
・TEL. 0120-7830-66
※平日9時～17時（土日祝祭日を除く）
気軽に相談したい
LINE
・QRコードを読み取り、画面に従って連絡・入力。

「もくと寝屋川」を愛している
市公式アプリ
・24時間いつでも通報が可能。
LINE

大阪府寝屋川市の「いじめゼロ」への先進の取り組み

その他の質問

- 地産地消をどのように育むのか
- 西原町の観光資源に関する問題
- 平園の避難道路でもある町道兵屋上屋部・小那覇線の現状と課題
- 町道兵屋上屋部・小那覇線沿いのアパート建設に伴う下水道工事の際のひび割れへの説明
- 小波津部落から消防署へ抜ける町道小波津・翁長線の中間地点で慢性化している湧水による水害対策について
- 里道を含めた道路整備について

問 各自治会のコミュニティー施設（集会所・公民館等）の必要性和役割についてどのように考えているのか。

総務部長 各自治会のコミュニティー施設は地域住民が集い、自主的な地域活動などを展開する場であり、地域コミュニティーの活性化を図る上で当該施設の必要性は高いものと考え

ている。

問 小波津川の氾濫に関する対策はどのように行ったか。

総務部長 職員の初動体制マニュアルの一部見直しなどを行い、役割分担を再確認している。

問 生産農家の安定出荷をどのように支援したのか、その実績を聞く。

又、オミクロン株対応ワクチン接種を10月5日から町内各医療機関で実施している。

問 「西原さわふじマルシェ」の指定管理者からの過年度事業報告の精査とその評価は。

建設部長 5月26日に指定管理者のJAおきなわ西原支店より提出され、6月29日の町農水産物流通。加工・観光拠点施設運営委員会で報告を受けた。実績販売額は3億6,260万円、目標販売額を4億円と設定するも未達成であった。改善方針を検討し、今後の事業運営を図る。

問 今年度の町中央公民館建設の基本計画策定の計画は。

総務課長 基本計画の策定、詳細事業費の試算、民間事業者の参入意向調

施設の必要性。

町長 モノレール延伸の必要性は非常に高いものと考えており、再開発等の都市基盤整備事業については今後のまちづくりの事業展開においても重要になってくると考えている。



問 町内小・中学校での「しまくとぅば」の普及、継承の現状は。

教育部長 町内小中学校の国語や家庭科、社会、総合的な学習の時間でしまくとぅば読本を活用して授業を展開している。小学五年生、中学二年生全員にしまくとぅば読本を配布。

その他の質問

- 第一回上原地区キャンパス跡地利用推進協議会の内容について
- 町議会議員選挙結果の評価と同日の県知事選挙結果に対する町長の考えは



き な ま さ も り
喜納 昌盛 議員



町政全般について

問 西原町内の新型コロナワクチン接種の現状は？

福祉部長 10月3日時点で1・2回目接種完了者2万6,702名、接種率75%、3回目1万8,846名で53%、4回目7,041名で約20%、

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。

